

◆自由民主党・幼児教育議員連盟総会ならびに幼児教育振興法（仮称）の早期制定を求める全国集会が開かれる

幼児教育振興法（仮称）の早期制定を求める

幼児教育無償化の更なる推進

「教職員の待遇改善」と「幼児教育の環境整備」等の更なる充実

平成27年9月17日（木）正午から、東京・永田町の自由民主党本部において「幼児教育議員連盟（会長：中曽根弘文参議院議員）」の総会が開かれ、国会議員約60人が出席し、幼児教育振興法（仮称）について説明・意見聴取が行われました。全日私幼連からは、香川敬会長をはじめ全日私幼連理事等約70人が出席しました。

会合では、中曽根弘文会長のあいさつに続いて、山本順三・自民党幼児教育小委員会委員長から「幼児教育振興法（仮称）」について説明が行われ、全日私幼連・香川会長、田中雅道副会長が幼児教育振興法（仮称）の内容に対して意見表明・要望を行いました。

その後、出席された国会議員から幼児教育の重要性や幼児教育の無償化の更なる推進、幼児教育振興法（仮称）の早期制定について活発で力強い意見交換が行われ、閉会となりました。

同日午後3時からは、東京・半蔵門のグランドアーク半蔵門において「幼児教育振興法（仮称）の早期制定を求める全国集会」が開催され、全国から全日私幼連理事、全日私幼P連代表者等が約120人参加しました。

全国集会には、下村博文・文部科学大臣をはじめ、中曽根弘文・自民党幼児教育議員連盟会長、遠藤利明・東京オリンピック競技大会東京パラリンピック競技大会担当大臣、山谷えり子国家公安委員長、丹羽秀樹文部科学副大臣、富岡勉・自民党文部科学部会長、馳浩・自民党幼児教育議員連盟事務局長、橋本聖子参議院議員、北川知克衆議院議員が出席され、幼児教育振興法（仮称）の早期制定に向けて、一丸となって取り組んでいく旨のお言葉をいただきました。

続いて、月本喜久・全日私幼P連副会長が幼児教育振興法（仮称）の早期制定の要望書を読み上げ、河村建夫・全日私幼P連会長、香川敬・全日私幼連会長から中曽根弘文・自民党幼児教育議員連盟会長へ要望書を手渡しました。最後に、北條泰雅・全日私幼連副会長から閉会の辞が述べられ閉会となりました。

全日私幼連では、香川敬会長を先頭に、組織の総力を結集し、幼児教育振興法（仮称）の早期制定に向けて、関係方面に対する要望活動を強力に行っております。

加盟園の皆さまにおかれましては、幼児教育振興法（仮称）の早期制定に向けての署名活動にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

〔本号は1枚〕